

防火・防災への意識を新たに

松浦市消防団

松浦市消防団（志水正信^{しみず まさのぶ}団長）の消防出初式が1月7日、文化会館で開催されました。

式には市内の消防団員など約570人が参加。新入団員への辞令交付や、永年勤続者・消防協力企業の表彰などが行われました。

式の中で志水団長は、「市民の生命・財産を守るため、地域防災の要として一層の努力を期待します」と訓示しました。式後の市中分列行進では、団員たちが中央公園から志佐川の庄野橋まで行進した後、消防車両14台で一斉放水を行い、防火・防災への意識を新たにしました。



仲間の気持ちをつなぎます

第62回福島町一周駅伝大会

毎年恒例の福島町一周駅伝大会が1月10日、8区間23.97^キのコースで開催されました。

大会には、市内外から18チームが参加。選手たちは、沿道の声援を受けながらたすきをつなぎ、健脚を競いました。

上位の結果は、次の通りです。

【町内地区】

【高校生】

- ①鍋串A 1時間30分25秒 ①有田工業高校駅伝部
②浅谷 1時間33分42秒 【オープン】
③伊万里釜A 1時間40分12秒 ①松浦消防



感謝の気持ちを込めて

今福少年ソフトボールクラブ

今福少年ソフトボールクラブ（部員11人）が12月30日、今福神社の境内を清掃しました。

同クラブは、毎年初めに同神社に必勝祈願に訪れており、そのお礼に感謝の気持ちを込めて毎年この時期に清掃を行っています。

この日は部員や保護者など約20人が約1時間かけて竹ぼうきや熊手で落ち葉などを集めました。

山崎翔星^{やまさきしょうせい}主将は、「毎年、感謝の気持ちを込めて清掃しています。きれいな境内で新年を迎えてほしい。これからも練習を続け、新人戦では優勝目指して頑張りたい」と話しました。



威勢よく初競り

松浦魚市場

日本有数のアジ・サバの水揚げ量を誇る松浦魚市場で1月6日、今年最初の取り引きとなる初競りが行われました。

この日は約275^トが入荷。午前5時の1番競りから仲買人らの威勢のよい掛け声が市場内に響き、水揚げされたアジやサバなどの鮮魚が次々と競り落とされました。

また、その後に行われた仕事始め式では、市場関係者が航海安全と大漁、商売繁盛を願いました。



心に響く音楽を

松浦ウインドオーケストラ

松浦ウインドオーケストラ第8回定期演奏会が1月11日、文化会館で開催されました。

今回の演奏会は2部で構成され、第1部ではシンフォニックステージとして吹奏楽のために作編曲された曲の演奏、第2部ではポップスステージとして観客の皆さんになじみのあるアニメ映画の主題歌や女流演歌コレクションなどがメドレーで演奏されました。

観客たちは、吹奏楽の迫力あるすばらしい演奏を楽しみました。



気持ちを新たに

武道始め式

平成28年松浦市武道始め式が1月11日、武道館で開催されました。

新春の決意を新たに、武道の繁栄と青少年の健全育成を目的に行われています。

式には、柔道・空手道・剣道・なぎなたなど7競技の選手や指導者ら約100人が参加し、気迫のこもった演武を披露しました。

参加者を代表し国際空手道競技の小賦空雅君(星鹿小5年)が「今年の目標は1級に進級すること。黒帯が取れるように練習を頑張りたい。自分より大きな相手でも怖がらずに試合ができるよう精神力を高めていきたい」と抱負を述べました。



国内交流で雪国の暮らしを体験！

【ホークス交流事業】

・小学生が北海道鷹栖町を訪問

1月4日から9日にかけてホークス交流事業訪問団を派遣しました。鷹栖町への児童派遣は、今回で20回目。



今回は、御厨小の磯田夢菜さん、四田光虹さん、大橋華菜実さん、志佐小の原愛翔さん、吉浦明希さん、鷹島小の坂本千城君の6人が参加しました。子どもたちは、ホームステイや雪中交流会、スキー

体験などを通して鷹栖町民との交流を深めました。



生徒学習交流事業・ホークス交流事業

【生徒学習交流事業】

・市内中学生が北海道福島町を訪問

12月25日から28日にかけて福島町を訪問したのは、御厨中の加椎望弥さん、白波朋佳さん、中嶋理子さん、増山凜さん、福島中の太田成美さん、土谷成美さん、中山杏奈さんの7人。福島町滞在中は、地元の中学生と一緒にスケートをしたり、函館市を見学したり、そば打ち体験をするなど交流を深めました。

・市内中学生が長野県木曽町を訪問

1月15日から18日にかけて木曽町を訪問したのは、御厨中の井上陽仁君、久家伸一朗君、富野脩太君、松本陸君、村尾俊人君、和田亘洋君の6人。生徒たちは、木曽町の歴史や文化を学ぶとともに、ホームステイ・スキー教室などを通して木曽町民との交流を深めました。

